



学校だより



NO.12
東京女学館小学校
令和6年2月7日

学校での学び

校長 盛永 裕一

十二月、一年生で算数の授業をする機会がありました。くり下がりのあるひき算の発展問題です。この時間の目標は、「くり下がりのあるひき算の理解を深める」と「二つの数の関係を考察し、関数的な考え方に気付く」。授業の流れは左のとおりです。横書きをお許しください。

1 - = 3

と には、どんな数がありますか？

子どもたちは、早い段階で答えを見つけました。
12-9=3 だから は2で、 は9！

でも、となりのお友だちと相談してみると答えが違います。となりのお友だちは、10-7でした。「答えは一つではない。」このような気づきがあったのです。

となりのお友だちと、そして学級全体で話し合っていくうちに答えは(0, 7)、(1, 8)、(2, 9)の3つあることがわかりました。さらに、「 が1増えると も1増える。」このようなきまりも見つけたのです。さらに、1 - = 4 にも挑戦しました。

学級で学んでいるお友だちと、学び合っているうちにそれぞれの考えが結び付き、相互啓発が生まれた瞬間です。その結果、順序よく考えることの大切さに気付いたり、「関数的な考え」が導かれたりしたのです。

佐伯 胖「学びの構造」(東洋館出版社)には、「学びの広がり」と高まり」について、いくつかの段階があると記されています。

第一段階 言われたとおりのことを、全く受動的に丸暗記する
第二段階 学ぶ側に一種の目的があり、その目標に直接関係のあるものだけを学ぶ

第三段階 目標自体を探求(知的好奇心)の芽が生まれる
第四段階 自分なりに納得がいくだけでなく、他人の目から見てもつじまがあわなければ納得しない

第五段階 自分の心の中を他人の目だけが、新しい一貫性を生み出す
第六段階 他人の目だけでなく、世の中の種々な現象や問題の中から新しい視点を発見したりする

一年生は、学級のお友だちを見て「答えは一つではない」と気づくことができました。また、他人の目を意識して「順序よく考えると分かりやすい」や「きまりを見つければ」という新しい一貫性を生み出しています。一年生でもかなり高いレベルで、学びの広がりが高まりが見られます。このような一年生の姿は、まさに学習指導要領に記されている「主体的・対話的で深い学び」を実現した姿と言えるのです。

5・6年生 スキー教室 1月17日(水)～19日(金)

体育科 教諭

スキー教室は10年以上前から5、6年生合同で群馬県の尾瀬岩鞍に行っています。コロナの影響で過去2年中止になり、昨年度は感染症拡大防止の対策として5、6年生各1クラスずつ1泊2日で行いました。5、6年生合同4クラス2泊3日の日程で実施するのは4年ぶりでした。スキー班と生活班(部屋)ともに学年、クラスを越え、助け合い、協力して過ごしました。6年生が、昨年の経験や、一つ上のお姉様から学んだことを思い出し、グレンデや部屋ですすんで5年生に声をかけている姿が印象的でした。このような姿が自然と引き継がれていることをうれしく思いました。スキーはホテルの前にあるグレンデでインストラクターの丁寧なご指導のもと、3日間でとても上達しました。青空と遠くに見える美しい景色の中、積もったフカフカの雪やアイスバーン等、時間や日によって雪質が異なるコースを滑り、大自然のスポーツを大いに楽しむことができました。



5A 児童

スキー教室最終日、ゴンドラに乗って、山の頂上で雪合戦をしました。少し凍っているかたまりを投げ合ったので、当たると痛かったけれど、6年生のお姉さまとのよい思い出をつくることができました。初めてのスキー教室で大変なこともたくさんありましたが、来年は私たちが最高学年なので、5年生に『見習いたい』と思ってもらえるような素敵なお姉さんになりたいです。

5B 児童

私はスキーをしたことがなくて、とても緊張していましたが、先生が1から教えて下さってとても上達することができました。リフトに1回目に乗った時は、降りる時に転んでしまいましたが、先生に「ファイトー！」とほげまされて次はがんばれました。三日目に先生の後ろに1列にならなすべることができて、とても達成感がありうれしかったです。充実した3日間で、美味しいごはん・ほかほかの温泉・ふかふかの布団などいろいろありましたが、来年はもっと上達したいです。



6A 児童

「内足を持ち上げない方がすべりやすくなると思うよ。がんばりましょう！」

私のスキーの目標は急な斜面でもスピードを出してすべることでした。私はもともとターンが苦手で、いつも外足に力を入れすぎて転んでいました。けれどコーチのこの言葉のおかげで前より上手にすべることができるようになりました。大切なのは何回転んでも、くじけずにあきらめないことです。これから学んだことを忘れずに生活にも生かしていきたいです。

6B 児童

スキー教室では、部屋班とスキー班のみんなと楽しく過ごすことができました。部屋班では、最初は5年生と仲良くできるか不安でしたが、5年生のみんなはとても優しく楽しく生活することができました。スキー班では、最初は難しくできなかったシュテムターンがインストラクターの先生のおかげで最終日にはできるようになり嬉しかったです。思い出に残ったスキー教室でした。



5年生「希望の朝」



3年生「友だち」



1年生 硬筆「お正月のあさです」



6年生「緑の大地」



4年生「元気な子」



2年生 硬筆「うれしいお正月です」



書き初め大会 一月三十日(火) 習字担当 教諭
一月三十日に書き初め大会を行いました。一・二・三・四・五・六年生がたつぷりと墨をつけた太い筆を一画一画丁寧に運んでいました。練習の成果を發揮すべく、一人ひとりの面持ちは真剣そのもの。力強い目の輝きを見せてくれました。
『春の海』の筆曲が流れる張りつめた空気の中で、心洗われる伝統行事を今年も実施することができました。



2年生 プリティッシュスクール交流 1月17日(水) 担当教諭

2学期にはBSTに訪問し、楽しい時間を過ごしました。3学期はBSTの皆さんを本校にお招きするというので、「今度は私たちが楽しませる。」とみんな張り切っていました。

1回目の交流で仲良くなったお友達との再会が嬉しい子どもたち。昔遊びや工作、アンダーオーバーゲームや貨物列車などを一緒に楽しむ中で、言葉の壁を越えた素敵な絆が生まれていました。感想の一部を紹介いたします。



今日は1月17日です。プリティッシュスクールのお友だちが女学かんに来てくれました。はじめは、どんな声かけをしたらよいのか、何をすればよいかわからなくて、しゃべれませんでした。でもいっしょにだるまおとしをしたり、紙風船をしたりしてあそんでいるうちに、なかよくなってきて、おしゃべりを英語でできるようになってきてうれしかったです。パディとブンブンゴマを作りました。かもつれっ車では、じゃんけんで勝ったので、ごほうびにパディといっしょにハンドベルをならして、「タコタコ上がれ」のきよくをえんそうしました。ベルでえんそうできて楽しかったです。プリティッシュスクールのわすれられないお友だちとこれからもなかよくしていきたいです。

2A 児童



すずかけ 昔のお話・遊び (1月22日~1月24日) 担当教諭

白菊会会長のU様はじめ、白菊会の方々16名をお迎えして、昔の学校生活や昔の遊びを教えてくださいました。4年ぶりに「昔の遊び」を実施することができ、1・2年生は「あやとり」3・4年生は「おはじき」5・6年生は「お手玉」を一緒に楽しみました。白菊会の皆様から当時の東京女学館小学校のお話を伺ったり、今と変わったこと・変わらないことなどを質問したりして、笑顔あふれる幸せなひと時となりました。

卒業生の方から聞いた昔の話の中では、お家では和食が多かったけれど女学館小学校のきゅうしょくはパンが出て洋食が食べられてうれしかったということにおどろき、心にくりました。その後、「おはじき」という、昔の遊びをしました。おはじきは、算数の授業で使ったことはあったのですが、遊んだのははじめてでした。どのおはじきとおはじきの間を指で切るとよいかを考えたり、実さいにはじくのも楽しかったです。今度はもっとたくさん取れるように、休み時間に友だちと遊んで上手になりたいです。



3A 児童

お話では、クラブが少しずつ変わっていることを知りました。ハーブクラブがあったとは思っていませんでした。それと、プールは屋上にあり、寒くなったらお風呂に入れたそうです。遊びは、おはじきでした。初めて知ったルールがありました。それは、おはじきが1つになった時「かいくぐりかいくぐり、とっとと目」と目をつぶりながら言うのだそうです。知らなかった昔のことを知ることができて、よかったです。

4B 児童

すずかけ 百人一首 (1月11日~2月2日) 担当教諭

今年度も盛永校長先生に、百人一首の基本的なことを分かりやすく教えていただき、二人一組で対戦しました。子どもたちは、回ごとに対戦相手が変わる緊張感を味わいながら、和やかな雰囲気の中で百人一首の世界を楽しんでいました。

今日はおもしろくて、楽しい百人一首の時間でした。3年生の目標は「上の句の最初の部分を少しおぼえる」です。今日で10個くらいはおぼえることができました。3回戦やって、勝ったのが1回、引き分けが2回でした。みんな、3年生になったので、上手になったなと思いました。最初は、久しぶりの百人一首は少し難しく感じましたが、盛永校長先生に教えてもらったから、たったの2回ですごくうまくなりました。「さすが校長先生はすごいな。」と思いました。百人一首に出てきた歌は、どれもとてもすてきでした。来年の百人一首がとても楽しみです。

3B 児童



私は、百人一首は、ひとりが百句をよんだものだと思っていました。

盛永校長先生から「百人一首は、藤原定家という人が百人の歌人の代表的な歌を一首ずつ集めたものです。」と教えていただきました。私は、こんなに上手な歌人が百人もいることに驚きました。百人一首の中で一番印象に残っている句は、秋の歌『奥山に紅葉踏み分けなく鹿の声聞くときぞ秋は悲しき』です。授業後、百人一首は、「百人の一首・・・百人から一首とったよ。」を約して百人一首なのだと思います。



6年生は作法室に行いました。

お友達と読み札取りをして、取れなかった句を来年までに覚えて、今度は取りたいと思います。とても楽しい授業でした。

4A 児童

避難訓練

担当教諭

1月15日(月)に避難訓練を実施しました。新年始まって早々の避難訓練。おおむねの児童は「おかしも」を守って避難していましたが、友達とクスクス笑いながら避難したり、話し声が聞こえたりする様子も見受けられました。地震は避難訓練とは違い、予告がありません。「おかしも」をしっかり守って行動しましょう。その行動は自分だけでなくお友達や回りの方々を守ることもつながります。皆さん一人ひとりが自覚して行動することが大切です。



通学路別下校訓練

担当教諭

1月23日(火)通学路別下校訓練が行われました。お家と同じ方向の仲間たちがグループになり下校する訓練です。

6年生のお姉さまが、出席をとったり人数確認をしたり、リーダーとして班を引っばってくれていました。そのおかげで全員無事に下校することができました。

実際に通学路別下校を行うことになったときも、班の仲間で協力し合い、安全に下校できるように、この訓練を生かしてください。



～野球しようぜ～ 大谷グローブ寄贈

小学校教頭 下田 栄子

1月11日(木)に大谷翔平選手からの野球グローブが本校にも届け、16日(火)のテレビ朝会で盛永校長先生からお披露目されました。6年生児童委員は、グローブを手にするのが初めてのことで、右利き用グローブを右手にはめるという一幕もありました。

翌日、1年生のお教室から順にグローブを回し、はめたり、キャッチボールをしたり写真を撮ったり...子どもたちは口々に「すごく嬉しかった!」「はめてみたら思ったより硬かった」「グローブでボールをとるのは難しくて、取れるなんて信じられません!」など興奮した様子で感想を聞かせてくれました。「私の夢はね...」と話し始める児童もいて、「夢を与え、勇気づけるためのシンボルに」というメジャーリーガー大谷選手の思いもしっかり受け止められているようです。贈られたグローブは、職員室前に展示したり、皆が触ったりできるようにして大事に活用していく予定です。

大谷選手、どうもありがとうございました。



2月の生活目標 「きまりを守って休み時間をすこす」

子どもは風の子。冬になっても校庭は、鬼ごっこや縄跳び、リレー、ドッジボールなどをする元気な子どもたちの姿でにぎやかです。図書室や廊下での過ごし方も含め、その場所に合ったきまりを守るとは怪我や事故を防ぎ、安全な学校生活を送ることにつながります。一人ひとりが優先順位を考え、約束や時間を守って休み時間を楽しく過ごせるように声をかけてまいります。

2月の行事

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 2日(金) 体操朝会・各委員会(2月分) | 20日(火) 振替休業日 |
| 6日(火) 児童朝会・第2回新1年生保護者会(14時30分~) | 21日(水) 後片付け(1~4年生は3校時より登校) |
| 8日(木) 私学半日研修会(3時間授業)・軽食 | 6年生卒業式練習(第1回) |
| 9日(金) 漢字検定・中学合格者説明会(6年生保護者) | 22日(木) 6年生保護者会(講堂) |
| 11日(日) 建国記念の日・新中1制服採寸・物品販売(6年生親子) | 23日(金) 天皇誕生日 |
| 12日(月) 振替休日 | 26日(月) 6年生卒業式練習(講堂) |
| 16日(金) 学芸会準備 | 6年生中学算数授業③(15時30分~) |
| 17日(土) 学芸会 | 27日(火) 体操朝会・各委員会(3月分) |
| 18日(日) 学芸会 | 29日(木) 3年生七輪体験 |
| 19日(月) 振替休業日 | |

東京女学館小学校ホームページ <https://t.jk.jp/p/>

